



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 株式会社ティラド

上場取引所 東

コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 宮崎 富夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務部長 (氏名) 金井 典夫

TEL 03-3373-1101

四半期報告書提出予定日 2019年11月6日

配当支払開始予定日

2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	66,100	△2.2	1,666	△45.8	1,633	△50.5	1,701	10.5
2019年3月期第2四半期	67,580	14.7	3,073	14.5	3,298	7.8	1,540	5.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,046百万円 (35.5%) 2019年3月期第2四半期 772百万円 (△43.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	224.46	—
2019年3月期第2四半期	193.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	90,070	45,389	48.0	6,004.05
2019年3月期	92,929	46,170	47.4	5,537.07

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 43,225百万円 2019年3月期 44,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,500	△4.1	2,200	△56.8	2,300	△58.7	900	△48.1	125.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2019年11月5日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,344,405 株	2019年3月期	8,344,405 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,144,944 株	2019年3月期	384,960 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,581,576 株	2019年3月期2Q	7,959,812 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2020年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
販売の状況(連結)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済環境は、世界経済の緩やかな減速を背景に、輸出が伸び悩む一方で、内需が堅調に推移し、底堅さを維持しています。先行きは、中国・インド経済の減速、米中の貿易摩擦及び英国の欧州連合(EU)離脱など景気を下押しするリスクが懸念されます。

このような状況の中、当企業集団の売上高(外貨ベース)は、米国、中国等を除き、前年同期比で減少しました。営業利益は、国内外において、減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、投資有価証券売却益等により前年同期比増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1,480百万円減少し、66,100百万円(2.2%減)、営業利益は1,407百万円減少し、1,666百万円(45.8%減)、経常利益は1,664百万円減少し、1,633百万円(50.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は160百万円増加し、1,701百万円(10.5%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

連結子会社の当第2四半期連結累計期間の決算日は6月30日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内3子会社の決算日は連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

セグメント	売上高				営業利益			
	前第2四半期連結累計	当第2四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)	前第2四半期連結累計	当第2四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	29,738	29,147	△590	△2.0	365	△289	△654	△179.4
米国	15,882	16,568	686	7.0	247	△150	△398	△162.4
欧州	2,268	1,308	△959	△40.8	△478	△566	△88	△21.5
アジア	8,690	8,626	△63	△3.3	1,167	1,037	△129	△14.0
中国	10,512	9,929	△582	0.2	1,469	1,289	△180	△6.8
その他 (含む消去)	489	519	29	6.0	302	346	43	14.4
合計	67,580	66,100	△1,480	△1.0	3,073	1,666	△1,407	△45.1

※表中の増減率(外貨ベース)は、海外売上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

自動車用売上高は、当社受注機種の販売が堅調に推移したことにより、前年同期比増加しました。建設産業機械用売上高は、中国及びマイニング市場の需要減少により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、590百万円減少し、29,147百万円となりました。

営業利益は、人件費及び運転経費の増加等により、前年同期比654百万円減少し、△289百万円となりました。

② 米国

自動車用売上高は、新規受注した機種の量産開始等が寄与し増加しました。建設産業機械用売上高は、農産機向け主要客先の需要増により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比686百万円増加し、16,568百万円となりました。外貨ベースでは、7.0%の増加となりました。

営業利益は、関税引上げの影響によるコスト増加、スクラップ費用の増加等により、前年同期比398百万円減少し、△150百万円となりました。外貨ベースでは、162.4%の減益となりました。

③ 欧州

チェコにおいて自動車用売上高は、新規受注した機種 of 量産開始等が寄与したことにより、前年同期比増加しました。空調機器用売上高は、主要客先の取引終了により、前年同期比で大幅に減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比959百万円減少し、1,308百万円となりました。外貨ベースでは、40.8%の減少となりました。

営業利益は、空調機器用売上の主要客先の取引終了の影響等により、前年同期比88百万円減少し、△566百万円となりました。外貨ベースでは、21.5%の減益となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、インドネシアにおいて受注機種の売上好調により前年同期比増加しましたが、タイにおいて受注が減少したこと等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比63百万円減少し、8,626百万円となりました。外貨ベースでは、3.3%の減少となりました。

営業利益は、前年同期比129百万円減少し、1,037百万円となりました。外貨ベースでは、14.0%の減益となりました。

⑤ 中国

自動車用売上高は、地場自動車メーカーの販売が減少したことにより、前年同期比微増となりました。建設産業機械用売上高は、主要客先の受注が減少したことにより、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比582百万円減少し、9,929百万円となりました。外貨ベースでは、為替の影響もあり、0.2%の増加となりました。

営業利益は、前年同期比180百万円減少し、1,289百万円となりました。外貨ベースでは、6.8%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、売上減少等により、前連結会計年度末比2,859百万円減少し、90,070百万円となりました。

資産は、売掛金減少等により、2,859百万円減少し、90,070百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末の休日影響により買掛金が減少したこと等により、2,079百万円減少し、44,680百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により増加しましたが、自己株式の取得等により780百万円減少し、45,389百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期比3,960百万円増加し、14,907百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、営業利益の減少等により、前年同期比3,577百万円減少し、240百万円プラス、投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却等により、前年同期比5,171百万円増加し、1,212百万円プラス、及び財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加等により前年同期比364百万円増加し、220百万円マイナスとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月16日公表の業績予想を修正いたしました。詳細は、本日(2019年11月5日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,894	14,881
受取手形及び売掛金	24,742	23,705
電子記録債権	2,589	3,061
有価証券	399	399
商品及び製品	2,714	3,131
仕掛品	734	933
原材料及び貯蔵品	5,370	5,652
その他	2,792	2,486
貸倒引当金	△85	△88
流動資産合計	53,152	54,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,389	6,453
機械装置及び運搬具(純額)	15,239	15,442
土地	2,335	2,359
リース資産(純額)	102	502
建設仮勘定	3,457	3,642
その他(純額)	2,117	2,201
有形固定資産合計	29,641	30,602
無形固定資産		
のれん	228	167
その他	1,255	1,389
無形固定資産合計	1,484	1,557
投資その他の資産		
投資有価証券	7,668	2,813
退職給付に係る資産	233	216
繰延税金資産	63	72
その他	704	656
貸倒引当金	△19	△13
投資その他の資産合計	8,650	3,745
固定資産合計	39,776	35,905
資産合計	92,929	90,070

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,280	13,213
電子記録債務	5,340	3,842
短期借入金	8,061	7,912
リース債務	414	480
未払法人税等	658	787
未払費用	2,797	2,813
賞与引当金	1,390	1,435
役員賞与引当金	84	34
製品保証引当金	235	209
株主優待引当金	48	21
営業外電子記録債務	729	550
資産除去債務	116	—
その他	1,895	1,245
流動負債合計	36,053	32,547
固定負債		
長期借入金	8,368	10,175
リース債務	777	980
繰延税金負債	1,324	707
役員退職慰労引当金	5	6
退職給付に係る負債	95	130
資産除去債務	90	90
その他	43	42
固定負債合計	10,705	12,132
負債合計	46,759	44,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,545	8,545
資本剰余金	7,551	7,526
利益剰余金	28,315	29,619
自己株式	△901	△2,257
株主資本合計	43,512	43,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456	86
為替換算調整勘定	△381	△768
退職給付に係る調整累計額	485	472
その他の包括利益累計額合計	559	△209
非支配株主持分	2,098	2,164
純資産合計	46,170	45,389
負債純資産合計	92,929	90,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	67,580	66,100
売上原価	59,136	59,142
売上総利益	8,444	6,958
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	867	765
給料及び手当	940	1,069
賞与引当金繰入額	322	310
役員賞与引当金繰入額	46	34
退職給付費用	27	42
福利厚生費	522	686
製品保証引当金繰入額	78	108
研究開発費	694	589
その他	1,870	1,684
販売費及び一般管理費合計	5,370	5,292
営業利益	3,073	1,666
営業外収益		
受取利息	63	62
受取配当金	107	93
持分法による投資利益	114	38
その他	104	55
営業外収益合計	390	250
営業外費用		
支払利息	131	147
為替差損	22	120
その他	12	14
営業外費用合計	165	282
経常利益	3,298	1,633
特別利益		
固定資産売却益	22	36
投資有価証券売却益	—	1,350
特別利益合計	22	1,387
特別損失		
固定資産売却損	38	2
固定資産除却損	33	52
減損損失	192	—
投資有価証券売却損	—	382
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	11	0
課徴金等	274	11
特別損失合計	549	449
税金等調整前四半期純利益	2,770	2,571
法人税、住民税及び事業税	859	1,162
法人税等調整額	222	△457
法人税等合計	1,081	704
四半期純利益	1,688	1,867
非支配株主に帰属する四半期純利益	147	165
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,540	1,701

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,688	1,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	147	△369
為替換算調整勘定	△946	△426
退職給付に係る調整額	△35	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△81	△11
その他の包括利益合計	△916	△820
四半期包括利益	772	1,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	687	932
非支配株主に係る四半期包括利益	84	113

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,770	2,571
減価償却費	2,906	2,917
退職給付費用	△51	△18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27	51
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	30	44
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△49	△49
製品保証引当金の増減額(△は減少)	52	△20
固定資産除却損	33	52
固定資産売却損益(△は益)	16	△34
有価証券売却損益(△は益)	—	△968
課徴金等	274	11
受取利息及び受取配当金	△171	△156
支払利息	131	147
持分法による投資損益(△は益)	△114	△38
減損損失	192	—
売上債権の増減額(△は増加)	△935	314
たな卸資産の増減額(△は増加)	△492	△1,025
仕入債務の増減額(△は減少)	1,144	△2,376
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△136	169
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△511	△456
その他	116	69
小計	5,249	1,205
利息及び配当金の受取額	231	325
利息の支払額	△131	△146
法人税等の支払額	△812	△897
課徴金等の支払額	△718	△246
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,818	240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,220	△3,975
有形固定資産の売却による収入	127	47
無形固定資産の取得による支出	—	△265
投資有価証券の売却による収入	—	5,299
定期預金の預入による支出	△736	△24
定期預金の払戻による収入	30	99
その他	△159	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,959	1,212
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	38	1,005
長期借入れによる収入	730	2,300
長期借入金の返済による支出	△1,073	△1,472
非支配株主からの払込みによる収入	50	—
自己株式の取得による支出	△0	△1,355
配当金の支払額	△477	△397
非支配株主への配当金の支払額	△51	△72
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	411	—
その他	△212	△227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△585	△220
現金及び現金同等物に係る換算差額	△294	△152
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,019	1,080
現金及び現金同等物の期首残高	11,965	13,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,946	14,907

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式373,500株の取得、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式282,800株の取得、及び2019年8月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式103,500株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,355百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,257百万円となっております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用する在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」(2016年1月13日。以下、「IFRS第16号」という。)を、第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これにより、借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末のリース資産が440百万円増加し、流動負債のリース債務が104百万円及び固定負債のリース債務が340百万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,738	15,882	2,268	8,690	10,512	67,091	489	67,580
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,764	70	266	34	931	4,067	1,642	5,710
計	32,502	15,953	2,534	8,724	11,443	71,159	2,132	73,291
セグメント利益 又は損失(△)	365	247	△478	1,167	1,469	2,771	101	2,872

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,771
「その他」の区分の利益	101
セグメント間取引消去	201
四半期連結損益計算書の営業利益	3,073

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「中国」セグメントにおいて、のれんの減損損失192百万円を特別損失として計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,147	16,568	1,308	8,626	9,929	65,580	519	66,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,456	76	240	32	826	4,632	1,638	6,271
計	32,604	16,645	1,549	8,658	10,755	70,213	2,157	72,371
セグメント利益 又は損失(△)	△289	△150	△566	1,037	1,289	1,319	74	1,394

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,319
「その他」の区分の利益	74
セグメント間取引消去	271
四半期連結損益計算書の営業利益	1,666

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報
販売の状況(連結)

(単位:百万円)

営業年度 用途	前第2四半期連結 累計期間 (2018年4月1日 ~2018年9月30日)		当第2四半期連結 累計期間 (2019年4月1日 ~2019年9月30日)		差引		前連結会計年度 (2018年4月1日 ~2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
自動車用	47,940	70.9	48,622	73.6	682	1.4	97,771	71.8
建設産業機械用	15,108	22.4	14,240	21.5	△867	△5.7	30,342	22.3
空調機器用	2,811	4.2	1,710	2.6	△1,100	△39.2	4,602	3.4
その他	1,720	2.5	1,526	2.3	△194	△11.9	3,408	2.5
合計	67,580	100.0	66,100	100.0	△1,480	△2.2	136,125	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。